

【 奉仕プロジェクト部門 】

| | |
|----------|-------|
| 総括 | 佐藤 正 |
| 社会奉仕委員長 | 斎藤 英明 |
| 職業奉仕委員長 | 佐藤 正 |
| 国際奉仕委員長 | 小幡 直樹 |
| 青少年奉仕委員長 | 木村 京子 |
| 水野 博 | 西條 利江 |
| 青山 晴美 | |

奉仕プロジェクト部門は社会奉仕委員会、職業奉仕委員会、国際奉仕委員会、青少年奉仕委員会と4つの委員会を総括しています。

コロナ過も大分落ち着き新たな気持ちでこの1年間、本来の目的とする奉仕活動に少しでも新しい変化を加えて活動が出来る様に、奉仕プロジェクト部門の担当委員長及び各委員と情報を共有し充実した奉仕活動が出来る様に努めます。

【 奉仕プロジェクト部門 】

担当委員長 齊藤 英明

2024 - 25年度国際ロータリーステファニーA. アーチック会長のテーマ「ロータリーのマジック」第2510地区出村知佳子ガバナーのテーマ「勇気を出して行動しよう」当クラブ内海雅義会長のテーマ「お互いの幸福を想像して、実りあるクラブを創造しよう」としました。

そこで社会奉仕委員会としては継続事業が主体となりますが、他の奉仕委員会と連携して活動を行っていきます。

1. 苫小牧市内6ヶ所の053看板の清掃と周辺のゴミ拾いを会員、家族、苫小牧高専、北洋大学の留学生と共に行う（国際奉仕委員会、青少年委員会と連携）
2. 苫小牧工業高校の卒業生を対象に苫小牧警察署に依頼し交通安全講話を実施する（青少年奉仕委員会と連携）
3. 赤い羽根・緑の羽根共同募金に参加協力する

国際奉仕委員会が主体となりますが、龍ヶ崎中央RCの引率の留学生と苫小牧高専と北洋大学の留学生によるスピーチ大会とグアム島平和寺戦没者慰霊碑に国旗、線香、ローソクを贈る事へ協力をしていきます。

<職業奉仕担当>

担当委員長 佐藤 正

「ロータリーの目的」は、ロータリーの存在目的とロータリアンの責務について記した哲学的な声明です。職業奉仕は、「目的」の第2項を土台としており、この項で、ロータリアンは次のことを奨励し、育むことが求められています。・職業上の高い倫理基準・役立つ仕事はすべて価値あるものという認識・社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする 職業奉仕はどのように実践できるでしょうか。以下にいくつかの方法をご紹介します。・例会で、各会員が自分の職業について話し、互いの職業について学び合う・地域社会での奉仕プロジェクトで職業スキルを生かす・高潔さを重んじて仕事に取り組み、言動を通じて模範を示すことで倫理的な行動を周囲に促す・若者のキャリア目標を支援する・専門能力の開発を奨励し、指導する 職業奉仕はロータリーの核心であり、世界中の地域社会で

1. 専門能力の開発を奨励し、指導する職業奉仕はロータリーの核心より小・中・高生に職業体験の支援
2. 例会で各会員が自分の職業について話し、お互いの職業について学びあう。
3. 職業月間の一月には新しい試みとして模範ある若者のキャリアでの新しく出発した起業家を発掘して例会で発表をして頂き一緒に食事をしてその活動に対して記念品を贈り表彰をする。
4. 第三例会では必ず四つのテストを斉唱する

(参考)

ロータリーの目的

意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある：

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

2024～2025年度ステファニーA・アーチックRI会長のテーマ「ロータリーのマジック」を強調します。

第2510地区出村知佳子ガバナーは「勇気を出して行動しよう」です。

そして、我がクラブ会長方針は「お互いの幸福を想造して、実りあるクラブを創造しよう」です。

多くの人にロータリークラブを周知していただけるように、広く活動を行い、クラブの体験を通して、一人ひとりが、歓迎され、お互いの幸福を成しえますよう

つとめ、全てにおいて 初めに、臆することなく 事を成しえるように

1. クリスマスドロップ作戦の参加 参加方法は現在検討中ですが、2510地区の国際奉仕委員会に補助金申請を行います。
また、我無山平和寺への平和祈禱活動も含めて、検討します。
2. 龍ヶ崎中央ロータリークラブと連携を図り姉妹クラブ締結10周年を記念して当苦小牧の地において、留学生の弁論大会を、各学校から集めて開催の予定です
3. 10月のロータリーポリオディに市内会場にて、会員はポリオTシャツを着て、ポリオ撲滅キャンペーンを実施します。
4. 苦小牧市内6カ所にある053看板の清掃と留学生との交流を社会奉仕委員会と連携を取り実施します。
5. 「絵本の読み聞かせ」を青少年奉仕委員会と連携をして実施します。

2024～2025年度 ステファニー・アーチックRI会長のテーマ
「ロータリーのマジック」
第2510地が出村知佳子ガバナーは
「勇気を出して行動しよう」
そして我がクラブ会長方針は
「お互いの幸福を想像して、実りあるクラブを創造しよう」です。

そこで青少年奉仕委員会としては継続事業がほとんどですが、他の奉仕委員会と連携して活動します。

- 1、幼稚園、小学生低学年に対する支援活動。
 - ・管内在中の外国人による童話等の「絵本の読み聞かせ」
2. 小学生に対する支援活動
 - ・ 苫小牧東ロータリー杯第41回苫小牧地区バトミントン大会開催
 - ・ 苫小牧少年少女合唱団の活動に対する支援
3. 中学生に対する支援活動
 - ・ 職業奉仕委員会と連携を図り「職業体験」の活動実施
- 4 高校生・大学生に対する支援活動
 - ・ 苫小牧工業高等学校卒業生を対象に社会奉仕委員会と連携を図り、苫小牧警察交通課に対する交通安全講話の実施
 - ・ 苫小牧高等専門学校留学生・北洋大学留学生と共に 環境保全の目的、啓蒙の為、市内に設置した053看板の 清掃と周辺のゴミ清掃を行い国際委員会と連携し、 会員家族、市職員と一緒にバーベキューパーティを実施。
 - ・ 大学アイスホッケー交流戦・ぬ大会の支援活動